

9月1日から野尻湖からのかんがい運用が終わります

笹ヶ峰ダムの貯水率もほぼ0%となったこともあり、8月24日より野尻湖から放流によるかんがい運用を行っておりましたが、野尻湖からの放流量が無くなりました。そのため、9月1からは野尻湖からの放流はなく、笹ヶ峰ダムからの放流しかありません。

また、現在も笹ヶ峰ダムの貯水はなく、かんがい放流が出来ず、最低限の放流をすることしかできません。限りある水を行き渡らせるため、以下のことにご留意ください。

[今後の対応について]

- 笹ヶ峰ダムからの放流量は最低限の1トンとなる可能性が高く、**かんぱい用水路、上江用水ともに通常の半分以下の水量となります。**

水上土地改良区でも少ない用水量を下流まで配水できるよう最大限努力しますが、地域内でも限られた水を有効に活用し、**晩生品種への用水供給**にご対応下さい。

組合員・地域の皆様へお願い

1. 引き続き節水に努め、用水のかけ流しは絶対に行わないでください。
2. 湛水を確認したら速やかに給水をやめてください。
3. 各幹線用水路の取水口は用水委員以外操作しないしないでください。
4. 草刈後の刈草で下流に迷惑をかけないように留意してください。

限りある水をお互いに譲り合う気持ちを大切に用水を利用してくださいますようお願いいたします。

問い合わせ先
水上土地改良区 電話 72-4319 (有線) 2-2360

◎配先 区長、町内会長
◎ホームページ 有線放送にて連絡